

第16回
CiNetシンポジウム

脳情報通信 2030に向けて

— CiNetが描く次の5年 —

参加費
無料

EVENT OUTLINE

2026.11.10 TUE

13:00–17:30 (12:30 開場)

会場＋オンライン／事前申込制

VENUE

コンgresクエア グラングリーン大阪

グランホール 1 (南館 4 階) 会場定員あり

WEB / ENTRY

<https://cinet.jp/16th-cinetsymposium/>
申し込みサイト

ACCESS

〒530-0011

大阪市北区大深町 5-54 **南館 4 階**

JR 大阪駅うめきた地下口 徒歩 5 分・地下通路直結
梅田駅 10 分 / 阪神 8 分 / 阪急 12 分



PROGRAM

- 13:15 AI と脳画像による精密精神医療**
講演 1 川人 光男 (株式会社国際電気通信基礎技術研究所 脳情報通信総合研究所・所長)
- 14:00 私たちの意識は脳内でどのように生み出されるのか?**
講演 2 鈴木 基高 (国立大学法人大阪大学 大学院生命機能研究科・教授)
- 15:00 酔わない VR の実現に向けて**
研究紹介 1 番 浩志 (NICT CiNet 脳情報通信融合研究室・主任研究員)
- 15:25 多様な情動は脳内でどのように表現されるのか
— 情動表現の高次元構造 —**
研究紹介 2 間島 真子 (NICT CiNet 脳情報工学研究室・研究員)
- 15:50 先進的脳活動計測技術の開発
— 実験室から日常まで、それらをつなぐ最新計測**
研究紹介 3 成瀬 康 (NICT CiNet 脳機能解析研究室・室長)
湯本 真人 (NICT CiNet 上席研究員/同研究センター 脳機能解析研究室総括研究員(兼務))
- 16:35 脳のセキュリティ—脳に対するサイバー脅威に備える**
研究紹介 4 鈴木 悠 (NICT サイバーセキュリティ研究所サイバーセキュリティ研究室・専門研究員)
- 17:00 多点高密度電極が拓く BMI 技術の新展開**
研究紹介 5 鈴木 隆文 (NICT CiNet・副研究センター長)

主催：脳情報通信融合研究センター (CiNet)
(NICT、大阪大学、ATR)

